

令和6年度ならみんぱく梅まつり 特別講演会

古都で考える怪異・妖怪

— 怪民談義 三 奈良 —

令和7年2月23日（日曜日）

午後1時から午後4時まで

舊前坊家住宅（大和民俗公園古民家園）

— 詳細は裏面へ —



古都で考える怪異・妖怪

—怪民談義 in 奈良—

開催の趣旨

昨今のサブカルチャーの影響もあり、一般的に「民俗学的なもの」として想起されがちな事象として妖怪文化が存在します。当館においても、これまで平成8年度特別テーマ展「鬼の世界—信仰・行事習俗に現れる鬼の諸相—」や平成11年度特別展「鬼・まじないの世界—鬼が鬼を制する諸相—」などにおいて妖怪文化に触れてきましたが、残念ながらここ20年ほどはまったく妖怪文化にまつわる研究を行っていません。

そこで、このたびは京都先端科学大学の歴史民俗研究会から発足し、精力的に妖怪文化の研究を行っている怪文化追求サークル・ワニザメ党の方々と、彼らの師匠であり妖怪文化の研究者である京都先端科学大学名誉教授・佐々木高弘先生をお招きし、大和民俗公園の古民家を会場として、妖怪文化にまつわる講演会および座談会を開催します!!

講演会の概要

日時：

2月23日（日曜日）

13時00分～16時00分

場所：

大和民俗公園 古民家園 吉野集落 旧前坊家住宅
(奈良県大和郡山市矢田町 545 番地)

費用：無料

お申込み：不要

定員：

先着 40 名まで座敷にお座りいただけます。

おしながき：

1 「導入 怪民談義 in 奈良～奈良の妖怪たちを訪ねる～」

講演 中山勘太郎氏・九五式石井氏（30分）

2 「宮都と妖怪」

講演 佐々木高弘先生（30分）

3 「想起された首塚—近代怪異譚を考える」

講演 谷津亮太郎氏（30分）

4 「東大寺・若狭井と鵜の瀬—地下世界をめぐる地理的想像力—」

講演 岡颯馬氏（30分）

——休憩（15分）——

5 「座談会」（45分）

講演者のご紹介



京都先端科学大学 名誉教授

佐々木高弘先生



ワニザメ党 代表

中山勘太郎氏



ワニザメ党

九五式石井氏



常葉大学非常勤講師

谷津亮太郎氏



立命館大学大学院
博士前期課程

岡颯馬氏



古民家もある民俗資料の博物館

奈良県立民俗博物館

Nara Prefectural Museum of Folklore

〒639-1058 奈良県大和郡山市矢田町 545 番地

電話 0743-53-3171 ファクス 0743-53-3173

◇古民家公開時間

毎週火曜日～日曜日 午前9時～午後4時

※但し2月24日（月・休）は公開、翌25日（火）は休館

◇観覧料 無料

◇アクセス 「近鉄郡山」駅または「大和小泉」駅から奈良交通バス乗車約20分
「矢田東山」バス停下車、北へ徒歩約10分